

広報

いかが

2021年

8

No.356

三重とこわか国体
ときめいて人 かがやいて未来 2021

あと **55** 日

特集 第2次伊賀市総合計画

第3次基本計画

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の表紙は楽がさくらぶの様子。

今月の納税

●納期限 8月31日(火)
納期限内に納めましょう
市県民税(2期)
国民健康保険税(2期)

第2次伊賀市総合計画

第3次基本計画

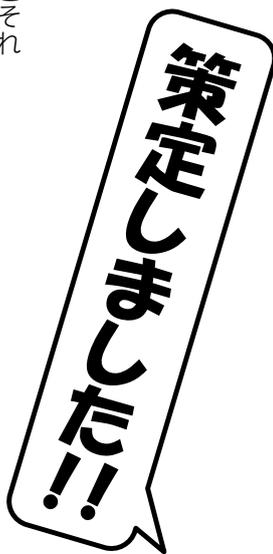
総合計画って何？

総合計画は、市のあるべき姿とそれを実現するための考えや方向を示し、総合的・計画的にまちづくりを進めるための基本的な方針となるものです。

第2次伊賀市総合計画は、めざす市のすがた（将来像）やまちづくりの基本理念・政策を示す「基本構想」（平成26年度からおおむね10年間）と、基本構想に基づき実施する施策や事業を示す「基本計画」で構成しています。

基本計画は、これまで、第1次再生計画、第2次再生計画を策定し、さまざまな施策、事業に取り組んできました。

第3次基本計画は、令和3年度から令和6年度までの4年間の計画期間とし、伊賀市総合計画審議会や各住民自治協議会への諮問に対する答申のほか、パブリックコメントで市民の皆さんからご意見をいただき策定しました。



基本構想

将来像

勇気と覚悟が未来を創る
「ひとが輝く 地域が輝く」伊賀市

基本理念

- ① 「市民」が主体となり地域の個性が生きた自治の形成
- ② 持続可能な共生地域の形成
- ③ 交流と連携による創造的な地域の形成

基本政策

- ① 安全・安心
- ② 活力
- ③ 人・地域づくり

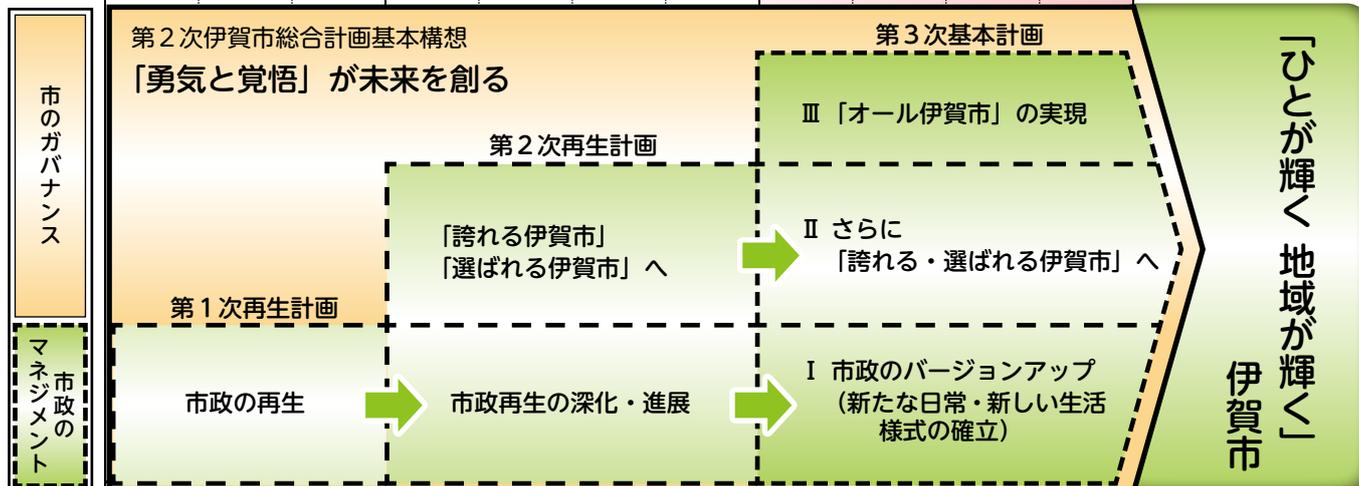
政策

分野6 + 1

第3次基本計画

38の施策と104の基本事業

2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------



第3次基本計画のテーマ

基本構想の将来像「『ひとが輝く 地域が輝く』伊賀市」を実現する総仕上げの計画として、次の3つのテーマを掲げています。

I 市政のバージョンアップ（新たな日常・新しい生活様式の確立）

新型コロナウイルスの感染拡大で明らかになった課題などに対応できるよう、柔軟かつ的確な行政運営を進めます。また、住民サービスを向上させるために、行政のデジタル化をはじめとする社会環境の整備を行い、「新たな日常」に向けた「新しい生活様式」を確立し、市政のさらなる進化を図ります。

II さらに「誇れる・選ばれる伊賀市」へ

加速化する人口減少などの課題に取り組むための計画「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的に、地方創生の推進に取り組みます。

III 「オール伊賀市」の実現

将来像を実現するために掲げた基本理念に則った、これまでの取り組みを継承しつつ、持続可能な開発目標（SDGs）*の視点を取り入れます。経済・社会・環境に関わるさまざまな課題を解決するために、住民自治協議会をはじめとする多様な主体と連携し、オール伊賀市による、誰一人取り残さない持続可能な伊賀市を実現します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



* SDGs…2015年に国連総会で決められた、2030年までにめざすべき17の持続可能な開発目標



分野別施策

第3次基本計画は、3つの基本政策に基づき、「健康・福祉」、「生活・環境」、「産業・交流」、「生活基盤」、「教育・人権」、「文化・地域づくり」、「計画の推進」の7つの分野別に38の施策と104の基本事業で構成しています。

基本政策	分野	38の施策（キーワード）
安全・安心 市民の暮らしの「安全・安心」を確保します。	健康・福祉	①地域共生社会づくり ②医療 ③健康づくり ④高齢者支援 ⑤障がい者支援 ⑥子育て・少子化対策
	生活・環境	⑦危機管理 ⑧消防・救急 ⑨安心な暮らし ⑩環境保全 ⑪一般廃棄物 ⑫上下水道
活力 自立・維持できる「活力」を創出していきます。	産業・交流	⑬観光 ⑭農業 ⑮森林保全・林業 ⑯中心市街地活性化 ⑰商工業・産業立地 ⑱就業・起業
	生活基盤	⑲都市政策 ⑳住環境整備 ㉑道路 ㉒公共交通
人・地域づくり 未来のまちづくりを担う「人・地域づくり」を進めます。	教育・人権	㉓人権尊重・非核平和 ㉔同和問題 ㉕学校教育 ㉖教育環境 ㉗生涯学習
	文化・地域づくり	㉘住民自治・市民活動 ㉙多文化共生 ㉚文化・芸術 ㉛歴史・文化遺産 ㉜スポーツ ㉝定住・関係人口
計画の推進		㉞広聴広報 ㉟財政運営 ㊱組織・人事 ㊲広域連携 ㊳デジタル自治

横断的な取り組み（まち・ひと・しごと創生）

本格的な人口減少社会を迎える中、これまでも人口減少に歯止めをかけるため、取り組みを進めてきましたが、依然として深刻な状況にあります。第3次基本計画では、「伊賀市まち・ひと・しごと創生*総合戦略」のめざす姿である「来たい・住みたい・住み続けたい“伊賀”づくり」を継承します。地方創生の取り組みとして、4つの基本目標を掲げ、「子ども・暮らし・にぎわい」の3点を「コロナの先の伊賀づくり」の重要テーマとします。目標の達成に向けて、第3次基本計画の分野別施策にとらわれず、横断的に取り組むことで高い相乗効果を生み出すことをめざします。

まち・ひと・しごと創生 ＜4つの基本目標＞

基本目標①

誰もが希望を持って働くことができる

基本目標②

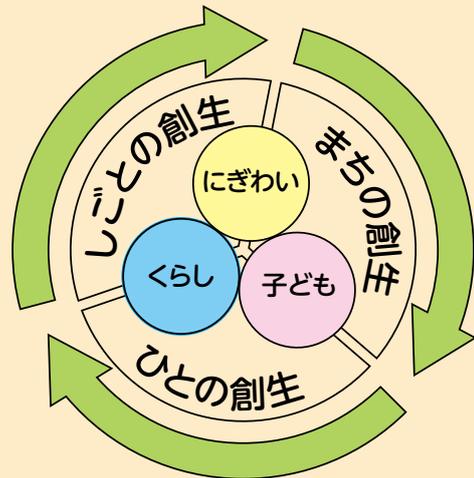
安心して子どもを産み、育てることができる

基本目標③

心豊かに暮らし続けることができる

基本目標④

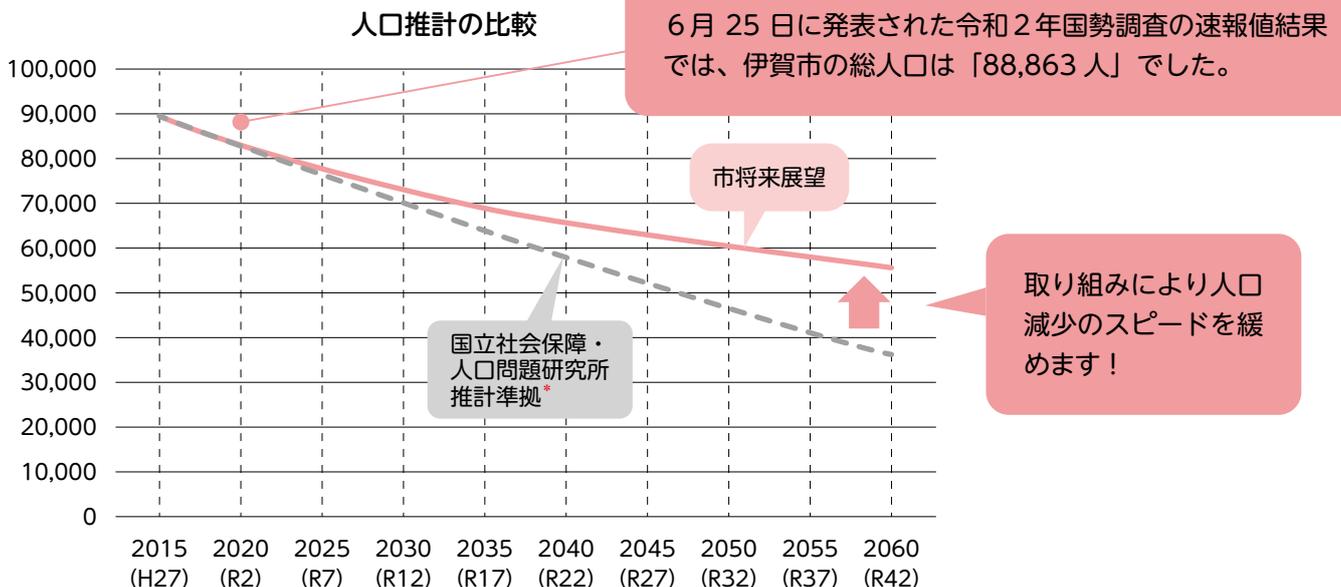
魅力を高め、にぎわいと交流を生み出す



*まち・ひと・しごと創生

市民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成（まち）、地域社会の担い手となる多様な人材の確保（ひと）、多様な就業の機会の創出（しごと）を一体的に推進することにより、急速な少子高齢化の進行に対応し、人口減少に歯止めをかけるための取り組み。

伊賀市の人口の将来推計と将来展望

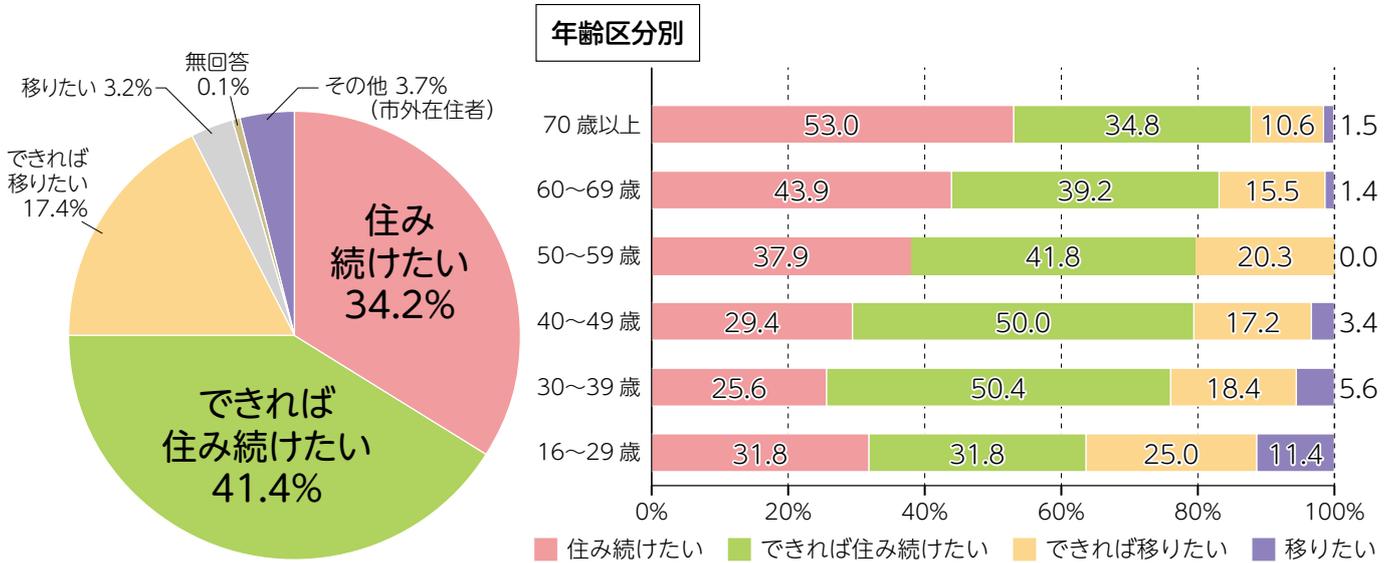


*平成27年の国勢調査をもとに将来人口を推計した「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」に準拠。

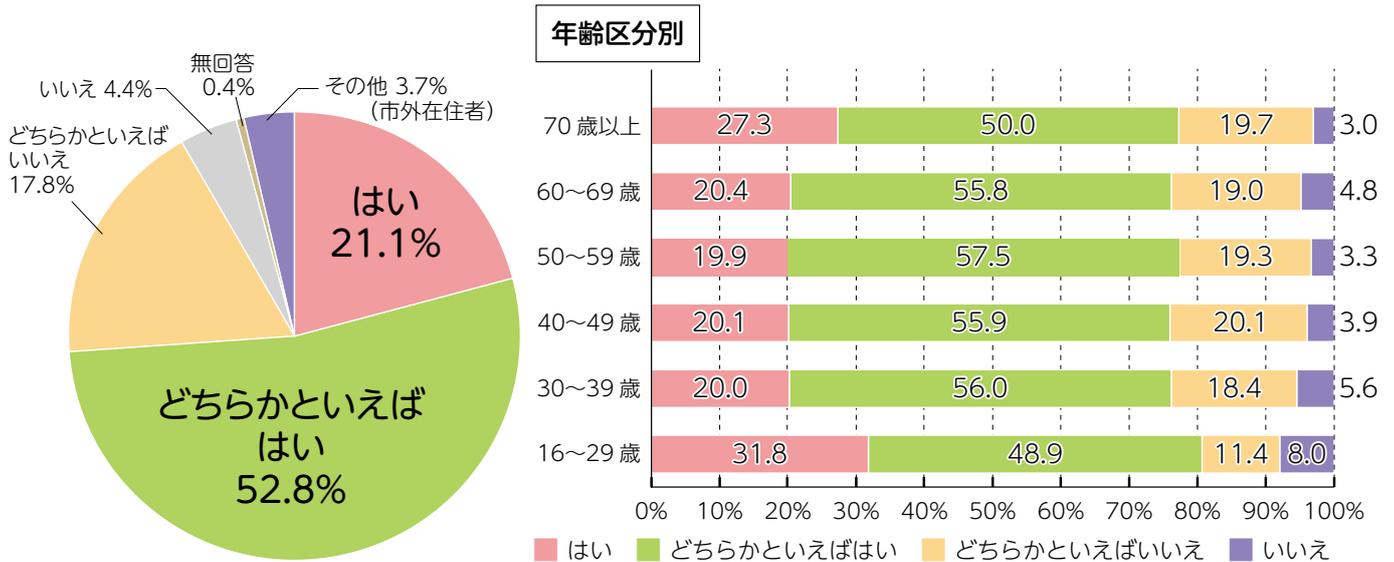
市民の意識（定住意識）

計画の策定にあたり、市民の皆さんが普段の生活で感じていること、気づいたことを、市のまちづくりへの参考とさせていただくため、伊賀市まちづくりアンケートを実施しました。*数値は小数点第2位で四捨五入しています。

Q. 伊賀市に将来もずっと住みたいですか。



Q. 伊賀市は住み心地がよいと思いますか。



「伊賀市に将来も住みたいか」という質問について、約76%の人が「住みたい・できれば住みたい」と考えており、定住意識が高い結果となっています。また、「伊賀市は住み心地がよいと思うか」という質問については、約74%の人が「住み心地がよい・どちらかといえば住み心地がよい」と感じており、生活しやすいまちだと感じている人が多いことがうかがえます。

一方で、年齢区分別の結果では、年齢層が低くなるにつれ定住意識が低い結果となり、市民全体の定住意識の向上を図るためのさらなる取り組みが必要です。

*まちづくりアンケートの詳しい調査結果は、市ホームページをご覧ください。



第3次基本計画では、これまで以上に人口減少の抑制に取り組みつつ、人口規模だけではなく市民の生活の質の向上にも着目して、持続可能なまちづくりを進めます。

【問い合わせ】 総合政策課
 ☎ 22-9620 FAX 22-9672 ✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



新型コロナウイルスに関する お知らせ



子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外分)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、収入が減少するなどした子育て世帯への生活の支援のため、特別給付金を給付します。受給するには申請が必要です。

【対象者】

以下のいずれにも当てはまる人を対象とします。

- 令和3年3月31日時点で18歳未満の児童（障がい児の場合、20歳未満）を養育する人。または、令和3年4月1日から令和4年2月28日までに生まれた児童を養育する人
- 令和3年度住民税（均等割）が非課税の人。または、令和3年1月以降の収入が急変し、住民税均等割非課税相当の収入となった人（家計急変者）

※このうち、令和3年4月分の児童手当、特別児童扶養手当を受給している人は、7月30日（金）に手当受給口座へ振り込みましたので申請不要です。

※低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）を受給した人は対象外です。

【給付額】

児童1人当たり5万円

【申請期限】

令和4年2月28日（月）

【問い合わせ】

こども未来課
☎ 22-9677 FAX 22-9646



伊賀市プレミアム付食事券の使用期限

◆使用期限は8月31日（火）です

伊賀市プレミアム付食事券「忍法元気回復の巻～二之巻」は、地元の飲食店などで使える専用券と、チェーン店、フランチャイズ店などでも使える共通券があります。使える店舗は上野商工会議所のホームページで公開しています。

どちらの食事券も使用期限は8月31日（火）までです。期限を過ぎると利用できず、払い戻しもできませんので、必ず期限までにご使用ください。

【問い合わせ】

商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695



新型コロナウイルスワクチン接種の情報

◆伊賀市 ^{ライン}公式アカウントで新型コロナワクチン接種情報をお知らせしています

【友だち追加方法】



①二次元コードから友だち追加

「友だち追加」→
「QRコード」を
選択し、カメラで
読み取る。



②ID検索から友だち追加

「友だち追加」→「検索」を
選択し、ID「@igacity」で検索。

◆12～64歳の人にクーポン券（接種券）を発送しました

現在市内で使用しているファイザー社製ワクチンは、接種の日に満12歳以上の人が対象です。まだ12歳になっていない人は、誕生月の翌月上旬にクーポン券を送付します。

※7月17日から集団接種を開始する予定でしたが、国からのワクチン供給について見通しが立たない状況となったため予約の受付を含めて延期となりました。集団接種の開始については、ワクチンの入荷に見通しがつき次第市ホームページなどでお知らせします。

○伊賀市ホームページ

「新型コロナワクチン接種について」



【問い合わせ】

伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター

☎ 0120-849-064

受付時間 月曜日から土曜日、

午前8時30分～午後5時

※通話による問い合わせが困難な人はファックスでお受けします。

FAX 22-9694（ワクチン接種推進課）

◆外国語での問い合わせ

○ポルトガル語 ☎ 0120-257-863

○スペイン語 ☎ 0120-257-864

受付時間 月・水・土曜日

午前8時30分～午後5時

トピックス

今日から健康づくりをはじめよう！ 伊賀市健康マイレージ

自分の健康を振り返る時間が少なく、生活習慣も乱れがちなのに健康づくりとしてお勧めなのが、健康マイレージです。この機会に自分の健康を振り返ってみませんか。

いきいきと充実した日々を過ごすために、今日からカラダにいいことを始めましょう。

◆健康マイレージとは

ポイントカードを取得して健康づくりに取り組みます。
抽選で賞品が当たりますので、20ポイント貯まったら、応募してください。
何回でも応募できますので、継続して健康づくりに取り組むことができます。

【とき】 12月28日(火)まで

【対象者】 市内在住または在勤、在学の18歳以上の人



◆ポイント取得方法

自分で健康目標を決めて取り組みましょう。目標を達成したら1日1ポイント獲得できます。
毎日違う目標にチャレンジしても大丈夫です。

ただし、1日のうちに複数内容を達成しても、1日に獲得できるのは1ポイントです。

(健康目標例)

- ・ 1日1回体操する
- ・ 1日6,000歩歩く
- ・ 野菜をたくさん食べる
- ・ たばこを吸わない
- ・ 健診を受ける(人間ドック、がん検診など)
- ・ 動画を活用して、ストレッチや筋トレをする

○ 応募券(紙のポイントカード)利用の場合

応募券に自分で決めた健康目標、達成した日を記入してください。

【応募締切】

- 1回目…9月30日(木)
- 2回目…12月28日(火)

※いずれも当日消印有効

【抽選回数】

2回(応募締切後に抽選)



【応募先】

次のいずれかまで持参
伊賀市保健センター(郵送可)、
いがまち保健福祉センター、青山保健センター

【問い合わせ】

健康推進課
☎ 22・9653
FAX 22・9660
✉ kenkouuisshin@city.iga.lg.jp

いが忍にん健康プロジェクト

公式アカウント

友だち募集中！

二次元コードで友だち登録♪

楽しく役立つ健康情報をお届け♪
ショッピング機能で健康ポイントを貯めて応募できます

LINE公式アカウント

利用方法

- ① スマートフォンにLINEアプリをインストールしておく。
- ② LINE「友だち追加」をタップ。
- ③ 「QRコード」で二次元コード読

み取り、または「検索」でIDを入力。

ID検索

@pns4120r

- ④ 「追加」をタップ。
- ⑤ 「トーク」→トーク画面下の「メニュー」→健康マイレージショッピングカードをタップすると、ポイントカードが作成されます。
- ⑥ 健康目標を達成したら、トーク画面下の「メニュー」→ポイントGET ボタンをタップしてポイントを貯めてください。
- ⑦ 応募する場合は、トーク画面の「応募する」をタップ。

※詳しくは、案内チラシまたは市ホームページをご覧ください。案内チラシ・応募券は保健センター窓口で入手するか、市ホームページからダウンロードしてください。





【問い合わせ】

三重とくわか国体伊賀市実行委員会（国体推進課内）
 〒43-9100 伊賀市 3-1-1
 TEL 0243-911000 FAX 0243-91102
 E-mail kokutai@city.iga.lg.jp

国体競技会場の新型コロナウイルス感染症対策

参加者や市民の皆さんの安心・安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をしっかりと行いながら、準備を進めています。

◆受付

- 手指消毒用アルコールやビニールカーテン・アクリル板などを設置
- 距離を取って並べるように目印などを設置
- 入場時に検温を実施
- 大会関係者は体調管理アプリまたは体調管理チェックシートによる体調把握
- 検温後は、検温済みを示すリストバンドを着用



◆手洗い場所・トイレ

- ハンドソープペーパータオル、手指消毒用アルコールを設置
- 「手洗いは30秒以上」などの貼り紙を掲示



◆特徴

- 「上野天神祭のだんじりをモチーフに、材料にヒノキ（伊賀産）とケヤキを使用。
- 木の接続には釘くわなどを使わない「木組み」の手法を取り入れ、装飾に伊賀くみひもを使用。
- 4輪のタイヤがついただんじり

木製カウントダウンだんじり展示中

国体開催をPRするため、みえ森と緑の県民税「森のやすらぎ空間整備事業」を活用し、伊賀白鳳高等学校工芸部の皆さんと国体開催までの日にちを知らせる「木製カウントダウンだんじり」を製作しました。

は、移動しやすく、パンフレットなども設置できる機能性のあるデザイン。

◆工芸部の皆さんから一言

カウントダウンだんじりは、部員全員で試行錯誤しながら製作しましたが、たくさんの方たちの協力があつて半年がかりで完成することができました。

このカウントダウンだんじりは、国体終了日の10月5日(火)までハイピア伊賀1階に展示します。



◆観客席

- 観客席は収容定員の50%以内
- 席の間隔をあける
- 声を出す応援を行わない



◆売店・おもてなし・休憩所など

- ビニールカーテン・アクリル板などを設置
- 距離を取って並べるように目印などを設置
- 休憩所は、座席の間隔をあけ、対面での飲食をしない配置にする
- テーブルや椅子は定期的に消毒
- スタッフはマスク・手袋などを着用し、金銭のやり取りはトレーを使う

◆その他

- 通路・入口の分離や入場者数の制限、入退場に際して移動経路の管理を行うなど、密を避けるための工夫
- 選手・関係者ゾーンと一般観覧者ゾーンを分け、万が一感染者が発生した場合に、接触者を絞り込む

この他にも、会場内ではさまざまな感染防止対策を行い、皆さんに安心して観覧いただける環境をつくりまします。

※各競技の観覧方法は、市実行委員会ホームページでお知らせします。

※写真はすべてイメージです。



伊賀市提供弁当の参考レシピ集ができました



など伊賀市らしさがたくさん詰まったアイデア満載のレシピです。国体のお弁当だけに使用するのとはもったいないので、レシピ集を作成しました。皆さんもこの機会にぜひ作ってみてください。

◆伊賀市提供弁当参考レシピ集

レシピ集は市実行委員会ホームページからダウンロードできます。



9月1日から受給資格証が変わります

福祉医療費助成制度

福祉医療費助成制度は、障がい者、一人親家庭など、子どもに対して、医療機関で支払った医療費の一部を助成する制度です。

受給資格のある義務教育就学前の子どもが三重県内の医療機関（医科・歯科・調剤薬局・訪問看護ステーション）を受診する場合は、受給資格証（黄色）を窓口へ提示することで、窓口での支払いが無料になります。

申請をしていない人や、前年度以前に所得超過などで受給していない人は、助成が受けられる場合がありますので、ご相談ください。

現在受給資格があり、9月以降も引き続き受給資格がある人には、8月下旬に新しい受給資格証を送付します。

加入している医療保険が変わった場合など、内容に変更があった時には市の窓口へ届け出をしてください。

障がい者

【対象者】

次のいずれかに該当する人
※本人と扶養義務者などに所得制限があります。

- 身体障害者手帳1〜3級のいずれかをお持ちの人
- 療育手帳AまたはBをお持ちの人
- 精神障害者保健福祉手帳1級または2級をお持ちの人

一人親家庭など

【対象者】

次のいずれかに該当する人
※本人と扶養義務者などに所得制限があります。

- 父子家庭または母子家庭で養育されている18歳未満児*とその父または母
- 父または母のいない18歳未満児*とその養育者
- 父または母に重度の障がい（国民年金の障害等級1級程度）のある18歳未満児*とその父または母

*18歳未満児：18歳に達する日以降最初の3月31日までの子ども

子ども

【対象者】

15歳に達する日以降の最初の3月31日までの子ども

※保護者に所得制限がありますが、義務教育就学前の子どもを養育している場合は所得制限がありません。

※手続きが遅れると、出生日から受給資格を取得できない場合があります。子どもが生まれたら、健康保険加入手続き後、早めに受給資格認定の手続きをしてください。

助成対象医療費

健康保険が適用される医療費（窓口負担額）

※障がい者医療の受給資格者のうち精神障害者保健福祉手帳を持つている人は外来受診のみ対象

※高額療養費、公費負担金、附加給付金を差し引いた金額

◆対象とならないもの

- スポーツ保険の適用となる学校管理下のけがなどで受診した際の窓口負担額
- 健康診断や予防接種などの保険外診療分
- 入院時の食事代やベッド料などの医療外分



【問い合わせ】 保険年金課
☎ 22・96600 FAX 26・0151
✉ hoken@city.iga.lg.jp

手続き方法や所得制限など、詳しくは市ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

県外の医療機関を

受診したとき

医療機関が発行する領収書（氏名・医療機関名・保険点数・領収印があるもの）と福祉医療費受給資格証を持って、保険年金課または各支所の住民福祉課で申請してください。

※後期高齢者医療保険に加入している人は除きます。

療養費（コルセットなど）の

申請をしたとき

療養費に対する「意見書(写)」、「領収書(写)」、加入している保険者から届く「療養費支給決定通知書」と福祉医療費受給資格証を持って、保険年金課または各支所の住民福祉課で申請をしてください。伊賀市国民健康保険に加入している場合、伊賀市国民健康保険の療養費の支給申請と同時に申請できます。

安心して生活を送るために

緊急通報システムをご利用ください

緊急通報システムは、自宅で急な発作や体の異常を感じた時に緊急ボタンを押すと受信センターにつながり、状況に応じて、家族や協力員に連絡をしたり、救急車の出動を要請するシステムです。

受信センターでは、毎月1回、利用者宅に電話をかけて健康状態を確認して、看護師などが24時間体制で利用者からの健康相談に応じます。

なお、ペンダント型送信機を身につけることでお風呂や庭などでの体調異変など緊急時にも通報できます。

また、一定期間動きがないなど、生活リズムの異常があった場合、自動的に受信センターに通報する「人感センサー」を設置することもできます。(別途料金がかかります。)

【対象者】 65歳以上で装置を使用でき、次に当てはまる人。

- 急な発作など、緊急時に不安のある一人暮らしの人。
- 同居者が障がいなどで緊急時に対応できない世帯の人。(日中のみ1人の場合は対象外)

【料 金】 1,000円/月

※生活保護世帯、市民税非課税世帯、介護保険料の所得段階が第1段階～第3段階のみで構成される世帯の人は無料です。

※人感センサーを利用する場合は、生活保護・非課税者などにかかわらず、利用者ごとに別途300円/月が必要です。

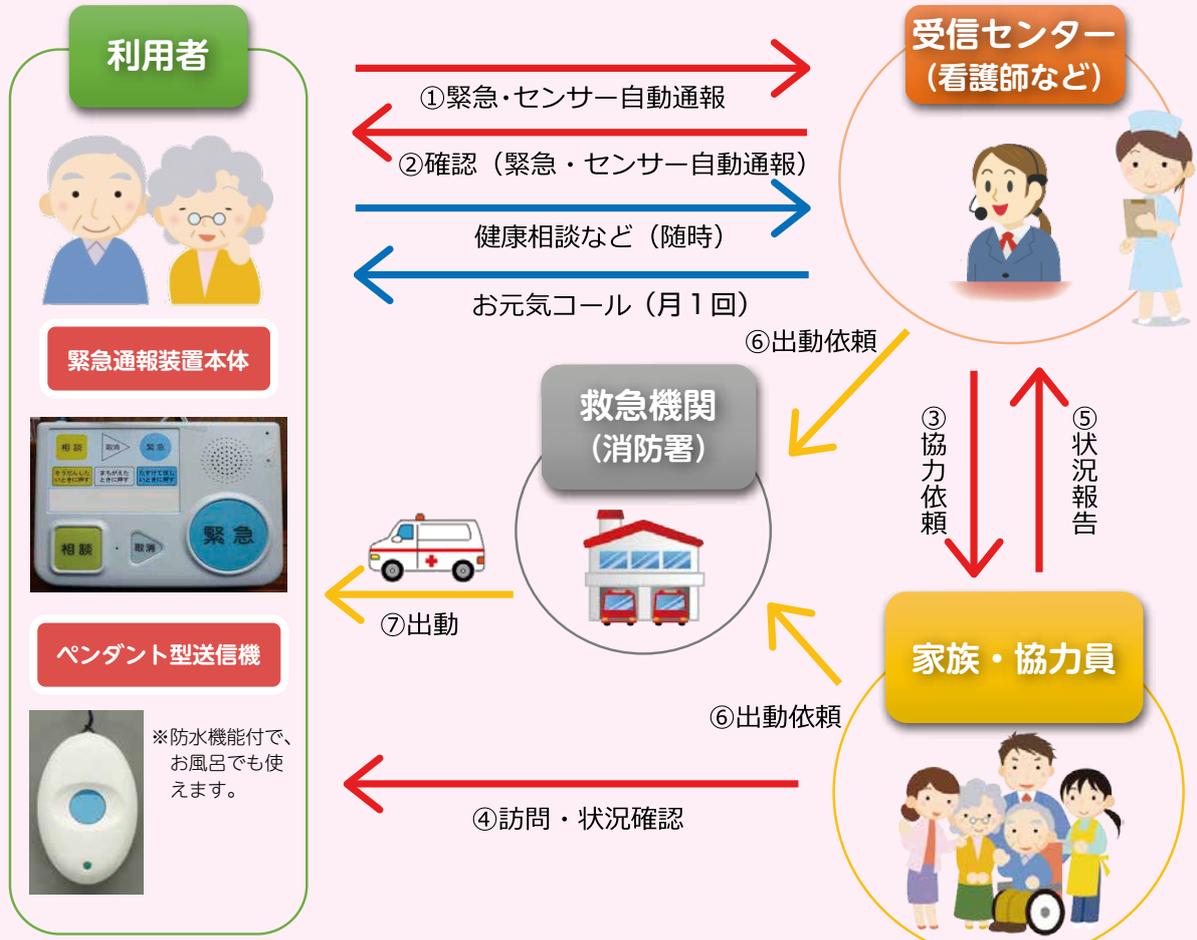
【申込方法】

介護高齢福祉課、各支所住民福祉課へ申請書を提出してください。



【申込先・問い合わせ】 介護高齢福祉課
 ☎ 22-9634 FAX 26-3950
 ✉ kaigo@city.iga.lg.jp

緊急通報システムの仕組み



トピックス

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】

- 看護師…15人程度
- 介護福祉士…10人程度

【応募資格】

- 看護師…

- ①昭和37年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○介護福祉士…

- ①昭和47年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【応募方法】

病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を記入

の上、持参または郵送。申込書は上野総合市民病院または市ホームページからダウンロードできます。※郵送の場合、簡易書留で送付。

【選考方法】

作文・面接

- 試験日…
- 9月3日(金)、10月1日(金)、11月5日(金)、12月3日(金)、令和4年1月7日(金)、2月4日(金)

※時間などは応募者に後日お知らせします。

○採用予定日…

令和3年11月1日から令和4年4月1日までの各月1日

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)

※必着



看護師

介護福祉士

【応募先・問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課
 TEL 41・0065 FAX 24・1505
 byouin-soumu@city.iga.lg.jp

トピックス

介護予防リーダー養成講座受講者募集

介護予防のための運動習慣を身につけ、地域で実践するための知識や技術を簡単に習得できます。

この機会に介護予防を楽しく学びませんか。

基礎編・応用編の全15回の連続講座で、現在活動中のグループの視察見学(別日程)もあります。11回以上出席した人に修了証を発行します。

※介護予防リーダーとは、地域の仲間と一緒に、運動を中心とした介護予防に取り組む人のことです。

【と き】

- 基礎編
- 9月30日(木)、10月7日(木)・14日(木)・28日(木)
- 応用編
- 11月11日(木)・18日(木)・25日(木)、12月2日(木)・9日(木)、令和4年1月13日(木)・27日(木)、2月3日(木)・10日(木)・17日(木)、3月3日(木)

※すべて午後2時～4時

【内 容】

- 基礎編
- 介護予防について・運動の理論と方法(実技あり)
- 応用編
- 運動の実践(ストレッチ体操・ボール)

ルなどを使った運動実技脳トレや講義(フレイル予防・認知症サポーター養成講座)など

【と ころ】

5階多目的大研修室

【講 師】

介護予防運動指導員

陶山 美佐さん、稲垣 智子さん

【対 象 者】

介護予防(運動)に関心があり、地域での活動や自主グループの立ち上げに興味のある人

【定 員】

30人(申し込み多数の場合は、応募機を考慮して選考)

【申 込 方 法】

住所・氏名・電話番号・応募機を申込先まで。

【申 込 期 間】

8月11日(木)～9月3日(金)



介護予防普及キャラクター にんざぼくん



【申込先・問い合わせ】 地域包括支援センター
 TEL 26・1521 FAX 24・7511
 houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

トピックス

健診のススメ

◆あなたはいつ健診を受けましたか
生活習慣病を未然に防ぐには、健診による健康管理が重要です。健診により、自覚していない身体の変化を知ることができます。

しかし、中には「健康だから大丈夫」「通院中だから」「時間がない」などの理由で健診を受けていない人もいるのではないのでしょうか。心筋梗塞・脳卒中・糖尿病・高血圧などの生活習慣病は初期には自覚症状がなく、気付いたときには治療が困難になっていることもあります。

◆早期発見が大事
40〜74歳の人を対象とした特定健康診査では、自覚症状がない生活習慣病の早期発見や重症化予防のため、血液検査や血圧測定などを行います。

特に高齢者には、疾病の重症化や介護が必要な状態になることを防ぐため、健診結果などから把握した生活習慣や健康状態の特徴に沿った取り組みを行います。



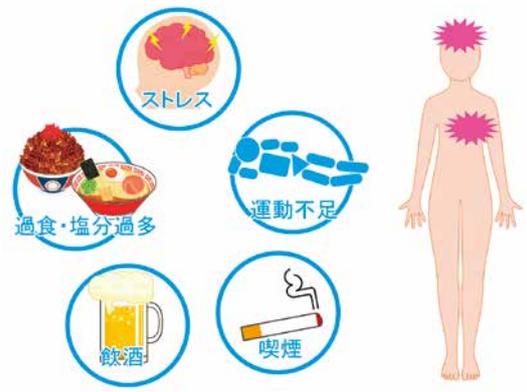
【問い合わせ】 保険年金課
☎ 22・96559
FAX 26・0151
☐ hoken@city.iga.lg.jp

りません。健診結果を確認し、健診数値の異常や、異常値に近づいている項目がないか確認してください。そのような項目がある場合は生活習慣の改善が必要です。

◆年に一度の受診を

毎年健診を受けていると、昨年と比較して自分の体の状態を知ることができ、いち早く体の変化に気づくことができます。

今まで特定健康診査を受けたことがなかった人はぜひ受診し、健診結果から生活習慣を見直し、健康づくりにつなげましょう。



トピックス

ふるさと応援寄附金

令和2年度の伊賀市へのふるさと納税の状況をお知らせします。

寄附の状況

「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、たくさんの寄附をいただきました。

◆寄附金合計 6億2,939万6,800円
◆寄附件数 14,080件

希望する使い道の内訳	
新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	1億7,731万7,000円
市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	5,708万4,000円
自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	3,226万2,000円
未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	1億2,504万円
自治体におまかせ	2億3,769万3,800円
(令和3年3月末現在の基金積立額 7億2,208万4,832円)	

◆ふるさと応援寄附金を活用した事業
活用した金額 1億1,544万3,902円

寄附を活用した事業（主なもの）	
防災・危機管理・消防に関する経費	2,145万円
伊賀鉄道活性化促進、行政バス運行に関する経費	1,786万円
移住・交流推進、地域振興に関する経費	1,319万円
スポーツ活動振興、教育振興に関する経費	3,227万円
特産農産物等振興、集落営農支援、畜産振興に関する経費	2,033万円
観光振興・文化振興に関する経費	1,034万円

寄附者の「声」を紹介します
○食材の品質が素晴らしい。天下に誇れるものです。
○伊賀のまちが好きです。頑張ってください。
○明るい未来をめざして頑張ってください。伊賀市、いつか訪れてみたい街です。



【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22・96553
FAX 22・96522
☐ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

トピックス

菜の花（ナタネ）を栽培しませんか

市では、環境にやさしい農業の実践と資源循環型社会の構築をめざし、菜の花プロジェクトを推進しています。また、このプロジェクトから生まれた伊賀産菜種油に「七の花」と名前をつけて地域の特産物としています。

菜の花の栽培面積を拡大し、遊休農地などを解消するため、希望者に菜の花の種子を配布します。菜の花の栽培方法について、詳しくはお問い合わせください。

〜菜の花プロジェクト〜

- 地域内に資源循環の輪を創ることで地域の活性化をめざす活動です。
- ① 菜の花を栽培する。(美しい農村風景を作る)
 - ② 菜種油を生産する。(地産地消、地域の特産物)
 - ③ 使い終わった油(廃食油)を原料にしてバイオディーゼル燃料を製造する。
 - ④ バイオディーゼル燃料を農業機械などに利用して、菜の花を栽培する。

【申込方法】

「2021(令和3)年度秋播きナタネ配布申請書」に播種予定ほ場の地名・地番・面積を記入し、位置図を添付して、持参または郵送。

【申込期間】

9月1日(水)〜30日(木)

栽培暦

8月	9月	10月	11月~1月	2月	3月	4月	5月	6月
(発芽)			(越冬)		(開花)			
▲	▲	▼	▼	▲	▲	▼		▲
土づくり	種まき			追肥①	追肥②			収穫



トピックス

さくらリサイクルセンターからのお願い

「ごみの出し方」

◆金属類

45リットル以下の透明または白色半透明の袋に入れて出してください(傘を除く)。袋に入らないものは、戸別収集が直接さくらリサイクルセンターへ持ち込んでください。

リチウムイオン電池やモバイルバッテリーなどの充電式の小型家電製品は、地区市民センターにある収集ボックスへ製品ごと入れてください。投入口から入らないものは、戸別収集を利用するか、さくらリサイクルセンターへ直接持ち込んでください。

刃物類は、作業員がケガをしないように、缶の容器に入れるか、厚紙などに包み「キケン」と表示してください。

スプレー缶、カセットボンベは使い切って穴を空け、ライターも使い切って「埋立ごみ」の日に出してください。



◆容器包装プラスチック

ポリプロピレン製バンドは、プラスチック製でも器(入れ物)でないため、容器包装プラスチックではなく、「可燃ごみ」の日に出してください。汚れたもの(弁当殻・マヨネーズ・ケチャップなど)も可燃ごみの日に出してください。食べ残したものが付着していると、その汚れや臭いが他に影響を及ぼし、リサイクルすることができません。

ペットボトルは、ペットボトルの日、キャップとラベルは容器包装プラスチックの日、汚れたペットボトルは、可燃ごみの日に出してください。



※青山地区の人は、青山支所振興課または伊賀南部クリーンセンターへお問い合わせください。



【申込先・問い合わせ】 農林振興課
TEL 22・9713 FAX 22・9715
nourin@city.iga.lg.jp



【問い合わせ】 さくらリサイクルセンター
TEL 20・9272 FAX 20・2575
sukur@city.iga.lg.jp
青山支所振興課 TEL 52・1112 FAX 52・2174
伊賀南部クリーンセンター TEL 53・1120

近代伊賀の銀行再編

近年は全国各地で地方銀行の再編が進んでいます。このような銀行再編は、これまで何度も行われてきた歴史があります。背景には、少なからず各時代の社会情勢や経済の変動が反映されています。

日本では、明治5（1872）年の国立銀行条例に基づき、第一から第五十三までの国立銀行がつくられました。今も見かける漢数字の付く銀行名は、この国立銀行に由来したものです。その後、明治26（1893）年に銀行条例が施行され、地方にも多くの銀行が誕生しました。

伊賀では、上野町をはじめ、阿保や玉瀧、山田の各村に銀行が開業します。しかし、誕生間もない銀行を戦後恐慌が襲いました。明治30年代の日本は、日清戦争の反動による不況の中にあり、小規模な銀行がドミノ式に破綻することを恐れた政府は、銀行の統合を促進します。

明治期に誕生した主な銀行

開業年	銀行名（所在地）
明治11年	第八十三国立銀行（上野町中町）
明治29年	伊賀貯蓄銀行（上野町鍛冶町）
	伊賀商業銀行（上野町中町）
明治30年	阿保銀行（阿保村）
	玉瀧銀行（玉瀧村）
明治32年	伊山銀行（山田村）
	上野実業銀行（上野町農人町）



▲伊賀農商銀行（上野町新町）

文化財課歴史資料係
☎ 52・4380 FAX 52・4381

明治40（1907）年に伊賀貯蓄・阿保・上野実業の3行が合併し、伊賀上野銀行（上野町東町）となります。また、同年には第八十三国立銀行の系譜をひく第八十三上野銀行が、伊賀商業銀行を買収します。さらに、開業から大正期を通じて独立経営を保った玉瀧・伊山の2行もまた、第一次大戦後の不況が金融恐慌として噴出した昭和2（1927）年、合併へと踏み切り、明治期に伊賀で誕生した銀行の大半が、再編を経験することになりました。なお、この玉瀧・伊山の両行が合併して誕生した伊賀農商銀行の建物は、当時ではモダンな西洋建築として、大衆の注目を集めました。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

えっ、ぼくが!? —阿山支所振興課—

「PCR検査の結果、陽性と判明しました。」保健所から私に電話がありました。私は新型コロナウイルスに感染したのです。今年の1月のことでした。陽性と聞いた時、「やってしまった。」と瞬時に思ったことを覚えています。阿山支所は職員全員のPCR検査と消毒のため、急ぎよ一日閉鎖することになりました。

同僚をはじめ、他の人を感染させてしまったのではないかという思いから、次第に私はコロナの感染を拡大させる「加害者」という意識になり、「自分は加害者だから何を言われても仕方ない」「差別も受け入れなければならない」という気持ちが生まれました。本当に自分の身体のことなどは後回しで、何も考えられませんでした。

そんなときです。親しい友人が心配して電話をくれ、心境を吐露したところ、「病気の人に、加害者

も被害者もないやろ。」と返してくれました。

この言葉が、どれだけ気持ちを楽にしてくれたことか。結果的に他に感染した人がいなかったことも幸いしました。今日まで差別を受けず、多くの人に励ましや支援をいただいたことに、私は恵まれていると感じています。

しかし、感染をきっかけに誹謗中傷を受ける、排除されるなどのコロナ差別で苦しんでいる人がいることも事実です。私自身、住んでいる地域では、コロナ感染経験者であることをいまだに口に出せていません。感染したことに罪悪感を持ち、差別や偏見を恐れてしまうのが現実なのです。だからこそ、経験した私が伝えなければこの状況は変えられないとの思いから、このコラムを書いています。ワクチン接種が進むとともに、コロナ差別がなくなり、やさしい世の中が戻ってくるのが私の願いです。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

水と歴史でつながる 伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏



地域でがんばる公益活動団体を紹介します



伊賀市

笠置町

南山城村

山添村



【問い合わせ】 地域づくり推進課

☎ 22-9639 FAX 22-9694

✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

伊賀市は、京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。

今年度、この圏域で、「N-1 グランプリ in いが」を創設しました。これは地域活動を行う団体の取り

組みをパネル展示し、住民が投票するとともに、行政が表彰する制度です。現在、パネルを出展する団体を募集中です。

詳しくは広報いが7月号または市ホームページをご覧ください。

伊賀市

【団体名】 子ども食堂「わいわいいがっこ」

【活動目的】 「食」を共にすることで、人とのつながりを深めることができるように支援する

【活動内容】 毎月1回子どもたちに昼食を提供しています。(現在はコロナの影響でテイクアウトが続いています。) 毎回約50食提供しています。



食堂は誰でも利用でき、少しずつ申し込みが増えてきています。これからも多くの人に利用してもらえよう頑張ります。

【活動日】 毎月第3日曜日

※月によって変更になることがあります。

【活動場所】 おあいこなかまちサテライト

【問い合わせ】 地域づくり推進課 ☎ 22-9639

山添村

【団体名】 しめ縄から繋がる「紡ぐプロジェクト」

【活動目的】 地域の魅力発信、特産品の開発、農業の発展

【活動内容】 山添村ふるさとセンターの「長寿岩」にしめ縄を飾るため、休耕田を利用し、材料となる藁わら作りを行っています。



藁はもち米作りから行い、そのもち米や、豆を利用した特産品の開発に力を入れています。また、農業体験などを通じた地域の魅力を発信しています。

今後、村の主要産業である農業を新しい視点をもって「儲ける農業」に発展させたいと考えています。

【問い合わせ】 地域振興課 ☎ 0743-85-0048

南山城村

【団体名】 特定非営利活動法人 南山城村むらおこし事業組合

【活動目的】 特産品の普及拡大と観光振興事業による「むらづくり」の実践

【活動内容】 観光振興事業の一環として、全国からの中・高・大学生の校外学習に加え、中国からの観光客なども対象とした「農泊事業」に取り組んでいます。南山城村の自然豊かな環境で、村民のありのままの暮らしぶりを体験できる「農村体験メニュー」の提供により、村独自の体験観光なども実践しています。今後もさまざまな角度から地域活性化に取り組みます。



【問い合わせ】 企画政策課 ☎ 0743-93-0130

笠置町

【団体名】 HOME

【活動目的】 人と自然と食を通じて女性が生きがいをもち、人との繋がりをつくり、笑顔を大切にすること

【活動内容】 月1回の「だんらんハウス」(子ども食堂)は、毎回趣向を凝らした内容で、町内外問わず子どもから高齢者まで、多くの人参加する交流の場となっています。



また、6月に古民家をリノベーションしてオープンした活動拠点「たね」は、ほっこりと温かく、みんなが寄り合える場所にしたいと思っています。

【問い合わせ】 総務財政課 ☎ 0743-95-2301



伊賀市ミュージアム

青山讃頌舎 だより

夏の通常展「伊賀に暮らして—種月明の身近な風景—」

伊賀にアトリエを構えた種月明が描いた近郊の風景や日常の情景を中心に、作品をスケッチした場所の写真などもあわせて展示して、画家の視線に迫ります。



【とき】 8月22日(日)まで

※開館時間は午前10時～午後4時30分

※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

【料金】 一般 300円 (高校生以下無料)

【問い合わせ】

○文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

○青山讃頌舎 ☎ 52-2100



忍者線(伊賀線) だより



夏休みの自由研究は伊賀鉄道で決まり!

小中学生の皆さん、夏休みの宿題は進んでいますか。今年自由研究には、伊賀鉄道をおすすめします。例えば、「上下分離」「公有民営」といった特殊な運行方式の意味、コロナ禍の影響、安全のための工夫、約100年の歴史、家族の思い出などを調べる研究です。

そして、一番のおすすめは乗ってみることです。どんな人が利用しているのか、車内の様子や乗り心地、乗ってみて気付いた良いところ・良くないところなどをまとめてみてはいかがでしょうか。



研究に必要なことがあればいつでも聞いてください。また、「伊賀鉄道がもっとこうなれば良いのに」という皆さんのアイデアを教えてください。待っています。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

「甲賀の前挽鋸」とその資料群が 林業遺産に!

かつて、全国の山林で使われた大型の製材鋸である「甲賀の前挽鋸」とその関連資料が、林業遺産に認定されました。

甲賀地域は、森林資源が豊富で、古くから良質な木材の産地として、東大寺の造営などに関わってきました。このような地域性を背景に、木に関わるなりわいが発達し、その一つとして前挽鋸の生産が行われ、明治・大正期には一大産地として全国的なシェアを獲得しました。

しかし、昭和に入ると機械製材が普及し、昭和20年代末を境に前挽鋸の需要が急速に減少することとなりました。しかし、鋸の製造技術や木の伐採、製材の技、そして木挽とよばれる職人たちの誇りと魂は後世にも伝えていきたい郷土の文化です。

今回、認定された前挽鋸や関連資料は、「甲南ふれあいの館」で展示しています。

【問い合わせ】 甲南ふれあいの館

☎ 0748-86-7551



亀山市

鈴鹿峠自然の家 天文台「童夢」 ～豊かな自然の中で、星空を眺めてみませんか?～

美しい星空が広がる豊かな自然に囲まれた鈴鹿峠自然の家天文台「童夢」。天文台には、口径400ミリメートルの反射望遠鏡と口径115ミリメートルの屈折望遠鏡を備えており、月1回の無料開放や季節ごとの星空観察会を行っています。



※雨天・曇天の場合は中止

※無料開放日など詳しくは、亀山市ホームページをご覧ください。

【ところ】

鈴鹿峠自然の家天文台「童夢」
(亀山市関町沓掛 123)

【問い合わせ】

亀山市教育委員会事務局生涯学習課
☎ 0595-84-5057

※無料開放当日のみ ☎ 090-5114-1670



9月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	7日(火)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	9日(休)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	30日(木)			
乳幼児相談	3日(金)	10:00～11:40	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくはホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 青山保健センター ☎ 52-2280
	10日(金)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	17日(金)	10:00～11:30		
	22日(火)	10:00～11:40	青山保健センター	
	28日(火)	10:00～11:40 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	11日(出)	10:00～	親子ふれあいあそび
キラキラぶち①	2020年 4～9月生まれ	16日(休)	10:00～	からだ育て体操と親子ふれあい遊び(定員10組) ※予約受付：9/9(休) 9:00～
ぴよぴよ Baby	0～6カ月	17日(金)	14:30～	親子ふれあい遊びと親子サロン(定員10組) ※予約受付：9/10(金) 9:00～
すくすく Baby	7～11カ月	22日(火)	14:30～	あかちゃん体操と絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：9/15(火) 9:00～
食育教室 “もぐもぐ”	1歳6カ月～	24日(金)	10:00～	親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付：9/10(金) 9:00～
公開講座	未就学児	29日(火)	10:00～	作って遊ぼう(定員80人) ※予約受付：9/15(火) 9:00～ 場所：ハイトピア伊賀5階
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	3日(金)・10日(金)・ 17日(金)・24日(金)	9:00～	大型遊具あそび
赤ちゃんひろば “ミルクィ”	今年生まれで満3カ月以上	15日(火)	10:30～	おんぶ講座(定員15組) ※予約受付：9/1(火) 9:00～
おはなしひろば “わくわく”	未就学児	16日(休)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：9/1(火) 9:00～
おたんじょう会	9月生まれの未就学児	27日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：9/15(火) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	21日(火)	10:00～	絵本が自然とすきになる♪絵本のお話(定員15組) ※予約受付：9/14(火) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	10日(金)	10:00～	ふれあい遊び(定員15組) ※予約受付：8/26(休) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	28日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：9/14(火) 9:00～



にんにんパーク

にんにんパークは、上野南公園にある子育て相談広場で、毎月第2日曜日に保育士の指導のもと、体を使った遊びなど親子が自然の中で楽しめる事業を行っています。

6月は、「シャボン玉で遊ぶの巻」として、金魚すくい、ヨーヨー釣り、シャボン玉づくりをして遊びました。

金魚すくいでは、子どもたちは、水の上に浮かんでいるおもちゃの金魚をすくいあげては、落とさないようにお椀に入れて楽しみました。ヨーヨー釣りでは、水槽に浮かぶ色とりどりの水ヨーヨーを集中して釣り上げました。シャボン玉づくりでは、うちわの骨やシャボン玉リングを使って、一度にたくさんのシャボン玉や大きなシャボン玉を作って遊びました。最初は、一人でシャボン玉が作れなかった子どもも、一人で作れるようになって、何度もシャボン玉を作って夢中になって遊びました。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
おたのしみひろば	未就学児	6日(月)	10：00～	ミニミニスタンプラリー（定員10組） ※予約受付：8/30(月) 9：00～
のびっこひろば	未就学児	13日(月)	10：00～	のびっこ教室（定員10組） ※予約受付：9/7(火) 9：00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	17日(金)	10：00～	読み聞かせ カレンダー作り（定員10組） ※予約受付：9/10(金) 9：00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	1日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ！	妊婦・0～1歳	9日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	16日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業		12日(日)	10：00～	にんにん運動会の巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	1日(水)・8日(水)・ 22日(水)・29日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ
すくすくひろば	未就園児	6日(月)・13日(月)・ 27日(月)	10：00～	運動あそび
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	1日(水)	14：00～	定員3人 ※予約制
赤ちゃんなんでも相談・ はついく相談会		27日(月)	13：30～	

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター（ハイトピア伊賀 4階）
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



伊賀市版「感染防止対策実施店」ステッカー交付

市では、新型コロナウイルス感染症防止対策や、「新しい生活様式」に対応した取り組みを行っている事業者へ「感染防止対策実施店」ステッカーを発行しています。

6月21日(月)、第1号となる事業者にステッカーを交付しました。ステッカーは、伊賀市観光大使「いが☆グリオ」と、伊賀市応援キャラクター「マイメロディ」をデザインしています。

コロナ禍の中、市内事業者の感染防止対策の取り組みを見える化し、応援します。



1. ステッカーは順次交付しています。
2. 岡本市長から事業者へステッカーを手渡しました。
3. 感染防止対策が施された客席。
4. 「感染防止対策実施店」であることがすぐ分かるように店舗の入口に貼りました。



こんなん知ってる?伊賀に伝わるおはなしの会

6月26日(土)、上野図書館で、「こんなん知ってる?伊賀に伝わるおはなしの会」を行いました。

この日は、上野図書館を中心に活動している読み聞かせボランティア有志の皆さんが、霊山や上野城下町など伊賀地域に伝わる民話や小ばなしを、写真や絵と一緒に読み語りました。

参加した子どもたちは、自分たちの住んでいる地域の話に熱心に聞いているようでした。

1. スクリーンを使って読み語りました。
2. 地域に伝わる小ばなしに会場は和やかになりました。
3. 手作りの紙芝居を楽しむ様子。
4. ボランティアの読み語りに聞き入っていました。



22・9636

【申込期限】発行日2カ月前
【問い合わせ】広聴広報課

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】
毎号約35,000部

【掲載料】1枠…2万円
(縦5cm×横9cm)

上野の神楽
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五

いせや

ほうじ茶 あんみつ

ほうじ茶寒天
こし餡
丹波黒豆
茶わらび餅
白玉入り

あんみつ

寒天
つぶ餡
赤豌豆
フルーツ
白玉入り

いせやの(お持ち帰り用)
あんみつ

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

ファン イングリッシュ タイム 英語であそぼう ～ Fun English Time ～

7月1日(休)、いがまち保健福祉センターで、「英語であそぼう～ Fun English Time～」を行いました。

この日参加した子どもたちは、色とりどりのシールを交換したり、親子で歌に合わせて体を動かした後、英語の絵本の読み聞かせを楽しみました。

また、紙コップのロケット作りでは、ペンやクレヨンで紙コップに自由に絵を描きました。完成したロケットを、空気を入れて膨らませたビニール袋を使い、嬉しそうに飛ばしていました。子どもたちは、歌や工作を楽しみながら英語に親しみました。

1. シールを交換する子どもたち。
2. 英語の絵本の読み聞かせの様子。
3. イラストを見ながら英単語を聞きます。
4. 紙コップに絵を描いてロケットを作りました。
5. 完成したロケットは飛ばかな？



樂がきくらぶ

7月3日(出)、あやま文化センターで、「樂がきくらぶ」を行いました。

この日は、親子でねんどの立体アートに挑戦しました。はじめに、色ねんどを混ぜて自分の好きな色や形の団子を作りました。子どもたちは、ねんどを混ぜると色が変わることに関心をもったようでした。その後、自由にストローをさして立体的に組み立てました。

参加した子どもたちは、保護者とアイデアを出し合って工夫しながら、個性的な立体アートづくりを楽しみました。

- 1・2. ねんどを混ぜてカラフルなお団子ができました。
3. ストローの長さも工夫します。
- 4・5. 親子で立体アートづくりを楽しみました。





《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

司書のおすすめ



■一般書

『偉人たちの人生図鑑』

山崎 圭一／監修

織田信長、松尾芭蕉、渋沢栄一など、日本の歴史を彩った100人の人生が見開き2ページでわかりやすくまとめられています。その人物に関わる代表的な出来事をイラストで紹介しているほか、名言、経歴や功績を知ることができます。

■児童書

『ようこそみんなの世界へ』

モイラ・バターフィールド／文、
ハリエット・ライナス／絵



■絵本

『まよなかのトイレ』

まるやま あやこ／さく



■一般書

『366日の美しい都市』

小林 克己／著

『機嫌よくいられる台所』

高橋 みどり 他／著

『すてきな花言葉と花の図鑑』

川崎 景介／監修

■児童書

『富士山のまりも』

亀田 良成／文、斉藤 俊行／絵

『しんぱいせんせい』

北川 チハル／作、大野 八生／絵

『なぞかけ昆虫館』

ねづっち／著

■絵本

『なあなあ、あそぼ〜!』

さいとう しのぶ／作

『ぼくのがっこう』

鈴木 のりたけ／作・絵

『たべたのーだーれだ?』

たむら しげる／さく

図書館 (室) からののお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【とき】

8月27日(金) 午後6時~7時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】

甲鳥書林と中市弘

【講師】

地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

8月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
7日(土) 10:30~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
10日(火) 11:30~	青山図書室	おとなカフェ
14日(土) 10:30~	上野図書館	おはなしの会
15日(日) 10:30~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
17日(火) 10:30~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
18日(水) 10:30~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
25日(水) 10:30~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
26日(木) 10:30~	青山図書室	おはなしなあに?
28日(土) 10:30~	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら



※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

特別障害者手当・ 障害児福祉手当



◆特別障害者手当

【対象者】 20歳以上で、身体・知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする在宅の人

【支給額】 月額 27,350円

※次に該当する場合は支給しません。

- 施設に入所している。
- 病院や診療所に3カ月以上継続して入院している。
- 本人とその配偶者、または扶養義務者に一定額以上の所得がある。

◆障害児福祉手当

【対象者】 20歳未満で、身体・知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする人

【支給額】 月額 14,880円

- ※次に該当する場合は支給しません。
- 障がいを支給事由とする年金を受けている。
- 施設に入所している。
- 本人とその扶養義務者に一定額以上の所得がある。

◆認定を受けるには

本人（障がい児の場合は保護者）からの請求により認定します。障がいの状態については、診断書などで審査します。

◆現況届の提出が必要です

特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当を受給している人は、受給資格確認のために現況届の提出が必要です。対象者に必要書類を送付しますので、必ず提出してください。期日までに提出がないと、受給資格があっても引き続き手当を受けることができません。

【提出期間】

8月12日(木)～9月13日(月)

※土・日曜日、祝日を除く。

【問い合わせ】

○障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

○各支所住民福祉課

伊賀の「いいね!」がいっぱい
facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【とき】 8月24日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】

本庁舎 2階会議室 202

【料金】 200円（認知症の人は無料。家族の会会員は100円。）

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀



同じ病気の方の話を聴いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話ませんか。

【とき】 9月2日(木)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【とき】

8月10日(火) 午前10時～正午
※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】

ハイトピア伊賀

4階健康ステーション

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

公 売 情 報

※諸事情により中止になる場合があります。

【問い合わせ】

収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618



お盆の歯科診療



は
休診日の急な歯の痛みや腫れなど、どうしても我慢できないときは次の歯科医院で診察を受けることができます。

※受診する前に必ず電話連絡し、健康保険証などを忘れず持参してください。

【とき・ところ】

診療時間：午前9時～午後5時

○8月13日(金)

大竹歯科（阿保1468-1）

☎ 52-1100

○8月14日(土)

矢谷歯科医院

（上野忍町2590-3）

☎ 21-0834

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】

芭蕉翁が貞享元年（1684）江戸を出て近畿を旅しましたが、その旅の名前は何かというのでしょうか？

- ①野ざらし紀行の旅
- ②更科紀行の旅
- ③鹿島詣の旅
- ④奥の細道の旅

（答えは29ページ）

離乳食教室



【とき】 9月14日(火)
午後1時30分～3時

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】
離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

【持ち物】
母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定員】 先着6人

【申込方法】 電話
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 8月18日(火)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

ウェルカムベビー教室



【とき】 9月4日(土)
①午前9時30分～10時30分
②午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】
妊婦体験・沐浴体験・妊婦相談・育児相談など

【対象者】
妊婦とその家族

【定員】 各回先着8組

【申込方法】
住所・氏名・電話番号・出産予定日・同伴者の有無を下記まで。

【申込開始】 8月12日(木)
※定員になり次第締め切ります。

【申込先・問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

献血のご案内

● **8月15日(日)**
午前10時～正午
午後1時30分～4時
アピタ伊賀上野店

【問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



脳の健康チェック (もの忘れ相談)



もの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックをしませんか。保健師による相談もあります。

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

【とき】 8月25日(水)
午前10時～11時

【ところ】
いがまち保健福祉センター

【問い合わせ】
地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

幼稚園入園説明会



幼稚園の特色や教育方針、園での1日の生活などを説明します。

◆桃青の丘幼稚園

9月11日(土)
午前10時～11時30分
(受付：午前9時30分～)
上野丸之内177-1
☎ 26-5770
※託児(2歳以上)を希望する場合は、8月23日(月)～31日(火)の間に電話で申し込んでください。

◆白鳳幼稚園

8月28日(土)
午前10時30分～11時30分
(受付：午前10時～)
上野伊予町1067-1
☎ 21-0091
※託児(2歳以上)を希望する場合は、8月18日(水)～24日(火)の間に電話で申し込んでください。

◆認定こども園 青山よさみ幼稚園

8月28日(土)
午前10時～11時
(受付：午前9時45分～)
柏尾1397-14
☎ 52-0433
※託児を希望する場合は、8月19日(木)～24日(火)の間に電話で申し込んでください。

【問い合わせ】

保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646

食生活改善推進員 養成講座のお知らせ



食生活についての正しい知識を身につけ、健康づくりに役立ててみませんか。

講座修了後は「食生活改善推進員」として、栄養や食事についての学習会や調理実習など、地域で活動できます。

【とき】
9月21日(火)、10月4日(月)、
11月2日(火)、12月7日(火)、
令和4年1月6日(木)、2月18日(金)
※いずれも午後1時30分～4時
(2月18日は午前10時～午後3時30分)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム・調理実習室、または5階多目的大研修室

【対象者】
市内在住で、栄養や食事について学ぶことや、地域での活動に意欲があり、6回コースのうち5回以上参加できる人。また、修了後、食生活改善推進協議会に入会できる人。

【料金】 2,000円(テキスト代)
※最終回に調理実習を行う予定ですので、食材料費500円が別途必要です。

※その他費用がかかります。
【定員】 先着12人
※応募者数が6人に満たない場合は講座を開催しません。

【申込方法】
住所・氏名・生年月日・電話番号を下記まで。

【申込期間】
8月10日(火)～31日(火)

【申込先・問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666
✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

行政だよりの「ウィークリー伊賀市」 市公式 Youtube チャンネルで配信中!



最新の放送内容を視聴できるほか、過去の放送分も視聴できます。

【問い合わせ】

広聴広報課
☎ 22-9636
FAX 22-9617



※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展 「平和を求めて」「原爆と人間」

【とき】 8月2日(月)～30日(月)

【ところ】 本庁舎1階・3階

「原爆と人間」

【とき】

7月31日(出)～8月15日(日)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー

【問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9684

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「沖縄戦」

【とき】 8月2日(月)～30日(月)

※開館延長日 10日(火)、27日(金)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館

☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「原爆と人間」

【とき】 8月3日(火)～19日(休)

※開館延長日 5日(休)、12日(休)、19日(休)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】

いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆青山公民館 人権啓発パネル展 「原爆と人間展」

【とき】 8月2日(月)～15日(日)

【ところ】 青山公民館 1階ロビー

【問い合わせ】 青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

◆大山田公民館 人権啓発パネル展 「原爆と人間」

【とき】 8月2日(月)～31日(火)

【ところ】 大山田公民館

【問い合わせ】 大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131



「ヘルプマーク」を知っていますか？
 援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。
【問い合わせ】 障がい福祉課
 ☎ 22-9656 FAX 22-9662
 ✉ shougai@city.iga.lg.jp

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間



学校でのいじめや、家庭内での児童虐待など子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図ります。

【とき】

8月27日(金)～9月2日(休)

平日：午前8時30分～午後7時

土・日曜日：午前10時～午後5時

【相談先】 ☎ 0120-007-110

(全国共通フリーダイヤル)

【問い合わせ】

○津地方法務局人権擁護課

☎ 059-228-4193

FAX 059-213-3319

○人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9684

中学校卒業程度認定試験



【とき】 10月21日(休)

午前10時～午後3時40分

【ところ】

三重県合同ビル G101 会議室

(津市栄町 1-891)

【試験科目】 国語・社会・数学・理科・外国語(英語)

【対象者】

病気などのやむを得ない理由により、義務教育諸学校への就学を猶予または免除された人など

【願書受付期限】

9月3日(金) ※消印有効

【問い合わせ】

三重県教育委員会事務局

高校教育課キャリア教育班

☎ 059-224-2913

「見守り安心シール」をご存じですか？



このシールを貼っている人が困っていたら、正面からやさしく声をかけてください。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課
 ☎ 22-9634 FAX 26-3950

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の提出を忘れずに



児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している人は、毎年、現況届、所得状況届の提出が必要です。

8月上旬に届く通知を確認してください。

◆児童扶養手当現況届

提出時に内容の確認などが必要になりますので、必ず受給者本人が子ども未来課または各支所住民福祉課で手続きをしてください。

【提出期間】

8月2日(月)～31日(火)

※土・日曜日、祝日を除く。

※提出がない場合は、11月分以降の手当が受けられません。

◆特別児童扶養手当所得状況届

子ども未来課または各支所住民福祉課で手続きをしてください。

【提出期間】

8月12日(木)～9月13日(月)

※土・日曜日を除く。

※提出がない場合は、8月分以降の手当が受けられません。

※いずれの届け出も、受給者の現在の状況や前年の所得などについて確認し、引き続き手当を受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

※子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀)では受け付けできません。

【問い合わせ】 子ども未来課

☎ 22-9677 FAX 22-9646

あおやまキャラバン先生と一緒に稲刈り体験



【とき】

9月12日(日) 午前10時～

【ところ】 高尾地内

【対象者】 3歳以上小学生以下の子どもと保護者

【料金】 500円

【定員】 先着20人

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期間】

8月10日(火) 午前8時30分～

9月3日(金) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

ナースのための カムバックセミナー



【とき】 9月7日(火)・8日(水)
午前9時～午後3時

【ところ】 上野総合市民病院

【内容】

- 1日目：感染予防対策、看護技術（採血・点滴静注・血糖測定・吸引）、医療機器の取扱、救急蘇生法
 - 2日目：病棟実習（看護業務体験）
- ※託児を希望する人は、申込時にお伝えください。

【対象者】

看護師免許を持っている人
※令和4年3月末までに看護師免許取得予定の人も参加できます。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 9月3日(金)

【申込先・問い合わせ】

上野総合市民病院 看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

B&G巡回写真展 「スポーツのチカラ」



東京2020応援プログラム*の一環として、日本代表として活躍し、オリンピックやパラリンピックに出場した選手の競技写真パネルなどを展示する巡回写真展です。



*東京2020応援プログラムとは、スポーツだけでなく、文化芸術や地域での世代を越えた活動、被災地への支援など、参加者自らが体験・行動し、東京2020大会に向けたオリンピック・パラリンピックの機運醸成と、その先のレガシー創出に向けて未来につながるプログラムです。

【とき】 8月12日(休)～17日(火)

【ところ】

- 大山田B&G海洋センター
- 阿山B&G海洋センター

※同時開催

【問い合わせ】

- 大山田B&G海洋センター
☎ 47-0551
- 阿山B&G海洋センター
☎ 43-1380

女性のための エンパワメント講座



【とき】 9月16日(休) 午後7時～9時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

○テーマ：アンガーマネジメント
職場や地域、家庭の中で起こるさまざまな怒りの本質や自身の怒りの特徴を知り、怒りの感情と上手に付き合うアンガーマネジメントを学びます。

○講師：特定非営利活動法人心のサポート・ステーション 代表理事 宮本 由起代さん

【対象者】 市内在住・在勤の女性

【定員】 先着20人

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】 8月9日(月)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

三重県総合博物館 第29回企画展



寺院に伝わる戦国の残像

伊賀市とゆかりが深い天台真盛宗の祖、真盛上人や伊勢国司北畠氏に関する企画展を開催します。

【とき】

9月18日(土)～11月14日(日)
午前9時～午後5時まで
(最終入場：午後4時30分)

休館日：毎週月曜日(9月20日は開館)、9月21日(火)

※三重とこわか国体・三重とこわか大会の開会式と閉会式の実施により、9月25日(土)、10月5日(火)・23日(土)は休館します。

【ところ】 三重県総合博物館
(津市一身田上津部田 3060)

【観覧料】

- 一般 800円
- 学生 480円
(高校生以下無料)

【問い合わせ】

三重県総合博物館
☎ 059-228-2283
「絹本著色真盛上人画像」
(九品寺)



“うえのまちのええとこ” フォトコンテスト



うえのまちまちづくり協議会では、あなたが残したい“うえのまち”の写真を募集しています。

「古き良きまちなみ」や「まちに集う人の息づかい」などを撮影してみませんか。

入賞者には地場産品を進呈します。

【応募方法】 写真に応募票を添付して郵送または持参

※詳しくは市ホームページ、応募チラシをご覧ください。チラシは中心市街地推進課・各支所・各公民館・各地区市民センターにあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【応募期限】 令和4年1月31日(月)
※消印有効

【応募先・問い合わせ】

うえのまちまちづくり協議会事務局
(中心市街地推進課内)
☎ 22-9825 FAX 22-9628

市展「いが」の出品規定 が変わります



市民の皆さんの造形芸術の創作意欲を高め、市民文化を向上させるため、令和4年3月に第17回伊賀市民美術展覧会(市展「いが」)を開催します。

より多くの人に出品していただけるよう、今年度から出品規定を変更しました。詳しくは、募集要項をご確認ください。皆さんの力作をお待ちしています。

募集要項・出品申込書は8月2日(月)から次の場所で配布します。

- 文化交流課(芭蕉翁記念館内)
- 本庁舎 1階総合受付
- 各支所振興課
- 各公民館
- 上野図書館
- 伊賀市文化会館
- あやま文化センター
- 青山ホール
- 各地区市民センター

※募集要項と出品申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619
✉ bunka@city.iga.lg.jp

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

第38回上野城新能



【とき】

9月11日(出) 午後6時～

【ところ】

伊賀上野城本丸広場 特設舞台
※雨天の場合、伊賀市文化会館

【演目】

○大蔵流 狂言「盆山」

木下 雄陽さんほか

○喜多流 能「経政」

長田 郷さんほか

※このほか能の解説、狂言小舞、仕舞など数番

【料金】 1席1,000円

※今年から観覧席は有料です。

【定員】 250席

※購入方法など、詳しくは市ホームページ、チラシをご覧ください。お問い合わせください。

【購入に関する問い合わせ】

(公財)伊賀市文化都市協会

☎ 22-0511 FAX 22-0512

【問い合わせ】

文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619



第2回 おおやまだ人権大学講座 in ライトピア



【とき】 8月24日(火)

午後7時30分～9時

【ところ】

ライトピアおおやまだ ホール

【内容】

○演題：「人権の世間」をつくる

○講師：近畿大学 奥田 均さん

【定員】 70人

【申込方法】

氏名、電話番号を下記まで。

【申込期限】 8月17日(火)

【申込先・問い合わせ】

ライトピアおおやまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162

✉ raitopia@city.iga.lg.jp

高齢ドライバー交通安全研修



65歳以上のドライバーを対象に、加齢による運動機能などの変化に付き、より安全な運転につなげるため、実車や運転シミュレーターなどを活用した体験・実践型の研修「パーク&バスライド シニアラーニング」を開催します。研修会場へはバスで送迎します。

【とき】 10月6日(水)

午後1時30分～4時

集合：市宮城北駐車場 正午

※昼食を済ませてお越しください。

【ところ】

三重県交通安全研修センター

(津市垂水 2566)

【対象者】 市内在住の65歳以上で車を運転する人

【定員】 先着16人

【申込方法】 氏名・住所・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期間】

8月10日(火)～9月16日(木)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く。

【申込先・問い合わせ】

市民生活課

☎ 22-9638 FAX 22-9641

創業スクール2021



【とき】 9月18日・25日、

10月2日・9日・16日

※すべて土曜日、午前9時30分～午後4時30分

【ところ】 ゆめテクノ伊賀

3階テクノホール

(ゆめが丘 1-3-3)

【内容】

創業を成功させるポイントなど、開業基礎知識の習得とビジネスプラン作成。

【対象者】 伊賀地域で創業を考えている人・創業して間もない人

【料金】 5,000円

【定員】 先着20人

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 9月8日(水)

【申込先・問い合わせ】

伊賀市商工会

☎ 45-2210 FAX 45-5307

おとこの料理教室



～おうちで食べる秋の彩り弁当～

「料理に挑戦してみよう」という男性を対象に料理教室を開催します。大切な人と笑顔で過ごすため、簡単で美味しい料理に挑戦してみませんか。

【とき】 10月9日(出)

午前10時～午後1時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階調理実習室

【メニュー】 豚のしょうが焼き、たらこの入っただし巻き卵、小さなきあげ、ブロッコリーのごま和え、秋のくだもの

※作った料理は持ち帰ります。

【講師】 松永 啓子さん

【持ち物】 米1合・エプロン・三角巾・マスク

【対象者】

市内在住の料理初心者の男性

【料金】 500円

【定員】 先着6人

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】

8月9日(月)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

大山田郷土資料館 企画展講演会



【とき】 8月21日(出)

午前10時～11時

【ところ】

阿波地区市民センター 会議室

【内容】

○演題：大山田は化石の宝庫

○講師：伊賀盆地化石研究会 会長 北田 稔さん

【定員】

25人 ※予約制

【申込先】

大山田郷土の広場 代表 西嶋

☎ 090-4514-5079

【問い合わせ】

○大山田郷土資料館

☎ 48-0303

○文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

下水道排水区域等の変更案の縦覧



下水道排水区域と都市計画区域の変更案の縦覧を行います。この変更案について利害関係のある人は、縦覧期間満了日までに意見書を提出することができます。

【とき】 9月1日(水)～15日(水)
午前8時30分～午後5時15分
※平日のみ

【ところ】

- 下水道課(ゆめが丘浄水場 2階)
- 都市計画課

【対象区】

- 新都市処理区
- 柘植処理区
- 希望ヶ丘処理区
- 西部処理区
- 河合処理区
- 島ヶ原処理区

【問い合わせ】

上下水道部下水道課
☎ 24-2137 FAX 24-2138

9月10日は「下水道の日」



下水道は、私たちが生活で使用した水を下水道管から下水処理場へ運び、きれいな水にして自然に還元しています。

また雨が降ったときには、雨水を速やかに川などに流し、浸水からまちを守っています。

このように下水道は、私たちの快適で衛生的な生活を守るとともに、河川などの水質保全に大きな役割を担っています。

近頃、水に溶けない異物が下水道管に詰まり、施設や機器が故障する事案が頻発しています。下水道に関わる施設を長く、快適にお使いいただくため、次のことにご注意ください。

- 油を流さない。
- 自然にやさしい洗剤を使う。
- 大量の髪の毛など、水に溶けず排水管が詰まるようなものを流さない。

「下水道の日」を機会に、一人ひとりが心がけましょう。

【問い合わせ】

上下水道部下水道課
☎ 24-2137 FAX 24-2138

毎週木曜日は証明窓口を延長しています



【とき】

毎週木曜日 午後7時30分まで
※祝日・年末年始を除く。

【ところ】

戸籍住民課・課税課・収税課
※各支所では実施していません。

【取扱業務】

◆戸籍住民課

- 住民票の写しの交付
- 住民票記載事項証明書の交付
- 戸籍謄本(全部事項証明)の交付
- 戸籍抄本(個人事項証明)の交付
- 除籍・改製原戸籍謄抄本の交付
- 附票の写しの交付
- 身分証明書の交付
- 印鑑登録
- 印鑑登録証明書の交付
- ※証明書交付時には「本人確認書類」(マイナンバーカード・運転免許証・パスポートなど官公署発行の写真が貼付された書類)を提示してください。

※印鑑登録は、本人確認書類を持っていないときや代理人申請の場合、来庁日当日の登録はできません。

※戸籍の届け出は証明窓口では取り扱えません。本庁・各支所の守衛室(宿直室)へお越しください。(上野支所を除く。)

※転入届などの住民異動届は取り扱えません。

◆課税課

- 原動機付自転車などの登録・廃車手続き
- 住民税に関する相談

◆収税課

- 所得証明・課税証明書・営業証明・軽自動車車検用納税証明書の交付
- 市税の収納・納税相談
- ※納税証明書、完納証明書の発行はできません。



【問い合わせ】

- 戸籍住民課
☎ 22-9645 FAX 22-9643
- 課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618
- 収税課
(市税の収納・相談) ☎ 22-9612
(税証明関係) ☎ 22-9615 FAX 22-9618

2021 忍者の里 伊賀上野シティマラソン オンライン変わり身の術編



GPSランニングアプリ「TATTA」を使い、開催期間中に走った累計走行距離により、順位を決定します。走る場所は自由で、複数回に分けて走ったり、ウォーキングでの参加もできます。

また、チーム(2～5人)で参加することもできます。

【とき】

11月15日(月)～28日(日)

【種目(ルート)】

- 開催期間中(14日間)の個人の累計走行距離によるランキング
- チームでの、開催期間中(14日間)の平均走行距離ランキング

【定員】

- I 忍法皆伝コース 先着 550人
- II 伊賀応援コース①～④
先着各 100人 合計 400人
- III 時を知るコース 先着 50人

【コース・料金】

- I 忍法皆伝コース(参加賞) 2,000円
- II 伊賀応援コース 各 10,000円
 - ①伊賀流忍者セット(参加賞、忍者衣装+ご朱印帳)
 - ②伊賀牛すき焼きセット(参加賞、すき焼きセット)
 - ③ご飯がすすむセット(参加賞、伊賀米+しぐれ煮など)
 - ④飲み比べ晩酌セット(参加賞、伊賀酒+おつまみ+ぐい呑み)
- III 時を知るコース
(参加賞、オンライン対応 GPS 付きスポーツウォッチ) 35,000円

【申込方法】 インターネットサイト「RUNNET」からのエントリーのみ

【申込期間】

8月1日(日)～9月30日(木)

※定員になり次第終了

【問い合わせ】

- 大会に関すること
伊賀上野シティマラソン
エントリー事務局
(㈱チョッパー内)
☎ 0794-70-8200
FAX 0794-63-0181
(平日 午前9時～午後5時)
- 大会事務局
スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※6月末現在
 ○バン格拉デシュ南部避難民 59,155円
 ○平成30年7月豪雨災害 314,629円
 ○令和2年7月豪雨災害 284,504円
 ※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】

医療福祉政策課
 ☎ 26-3940 FAX 22-9673

子育て・教育

公の施設の指定管理者募集



【対象施設】 阿山交流促進施設

【募集期間】 8月上旬頃～

※応募方法など、詳しくは市ホームページに随時掲載します。

【問い合わせ】 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

イベント・講座

お知らせ



行政だより

「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、各支所（上野支所を除く。）・各子育て支援センターで配布しているほか、右の2次元コードからもご確認いただけます。



自衛官採用試験情報

【問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部伊賀地域事務所
 ☎ 21-6720



パブリックコメント（ご意見）募集



伊賀市都市マスタープラン（全体構想素案）

市の将来都市像として、市民の安全安心な暮らしと市民力による内発的発展をめざす「伊賀流多核連携型都市」を掲げて、伊賀市都市マスタープランの策定を進めています。

この計画の全体構想素案に対するご意見を募集します。

【募集期間】

8月2日(月)～31日(火) ※必着

【閲覧場所】

- 都市計画課
- 各支所振興課
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

【提出方法】 住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいた意見は、計画策定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、意見は返却しません。

※持参の場合は、各支所振興課でも受け付けます。

【提出先・問い合わせ】 都市計画課

☎ 22-9731 FAX 22-9734
 ✉ tokei@city.iga.lg.jp

恒久平和を祈念し 黙とうをお願いします



市では恒久平和を願い、広島市と長崎市への原爆投下時刻と全国戦没者追悼式の日（の）の正午にサイレンを鳴らします。

このサイレンを合図に、原爆や戦争の犠牲となられた方々の冥福をお祈りし、永久に平和が確立されることを願い、1分間の黙とうを捧げたいと思います。皆さんのご賛同をお願いします。

【サイレンの吹鳴時刻】

- 8月6日(金) 午前8時15分
- 8月9日(月・祝) 午前11時2分
- 8月15日(日) 正午

【問い合わせ】

- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684
- 医療福祉政策課 ☎ 26-3940 FAX 22-9673

男女共同参画人材バンクの登録



男女共同参画人材バンクは、男女が性別に関わらず活躍できる社会を実現するために、さまざまな能力や資格を持つ人材を登録し、活動を支援しています。

各種審議会などの委員や地域での講演会の講師など、登録者が活躍できる場を提供します。

【登録できる人】 市内に在住・在勤または、団体の活動拠点がある人で次のいずれかに該当する人。

- 市政に関心があり、地域の発展に熱意を持って貢献できる人。
- さまざまな分野で専門的な知識や活動実績のある人、有識者や資格保有者。
- 男女共同参画社会実現に関心がある人。

【登録方法】 男女共同参画センターにある申請書に必要事項を記入の上、下記まで。市ホームページからもダウンロードできます。

【登録期間】 随時

【提出先・問い合わせ】

男女共同参画センター
 ☎ 22-9632 FAX 22-9666

市有地の売払い・一時貸付物件のご案内



市では、事業で利用・活用する見込みがない土地などを、一般競争入札などの方法により売却・貸付しています。最新の物件情報は、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 管財課

☎ 22-9610 FAX 24-2440

＼23ページの答え／

①野ざらし紀行の旅

貞享元年（1684）8月、門人千里を伴い、深川の庵から近畿地方の旅に出ました。前年故郷で没した母の墓参りをかねていました。門人には「野ざらしを心に風のしむ身かな」と芭蕉翁が吟じた旅が「野ざらし紀行の旅」です。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

上野総合市民病院だより

上野総合市民病院では、薬剤課、臨床検査課、リハビリテーション課など、さまざまな部門があり、医師や看護師と連携し、チーム医療に取り組んでいます。このコーナーでは、各部門の活動を紹介します。

◆ CT画像を用いた手術支援の取り組み

放射線技術課は、レントゲンやCT、MRIなどの検査機器を操作するだけでなく、チーム医療の一員としてさまざまな役割を担っています。その一つに、より正確な手術を行うための「画像等手術支援」があります。

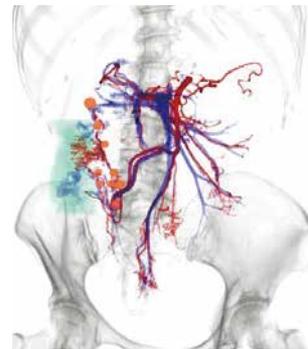
当院では、外科や整形外科の手術を行う前に、CTの撮影画像から3D画像を作成し患者さんへの説明に使用するとともに、手術に活用しています。外科の手術では、取り除く腫瘍の形状や場所、腫瘍に付随する動脈と静脈や、周囲のリンパ節と骨格がわかる3D画像を作成します。

また、整形外科の手術では、骨折箇所の3D画像

から骨折の形状を確認するだけでなく、手術に用いる金属（固定具）の形やサイズ、スクリュー（骨折部を止めるネジ）の長さなどを測定できます。

放射線技術課のスタッフは、患者さんが当院で安全に手術を受けられるように、正確な病状確認ができる画像を作成するため訓練を重ねています。

○実例紹介：右の図はCTで撮影した腹部の厚さ0.5mmの元画像です。この元画像900枚程度を用いて3D画像構築を



行ったものが左の図です。赤色が腫瘍に付随する動脈血管で青色が静脈血管、緑色が切除する腫瘍部位で、リンパ節の腫脹は橙色で表しています。

(上野総合市民病院 放射線技術課 後藤 未成)

伊賀市 若者会議 だより



6月27日(日)、第2期伊賀市若者会議の令和3年度キックオフミーティングを行い、ウェブ参加を含め21人が参加しました。

まず、今年度から新しく加入したメンバーもいる中、自己紹介や現在進行中のプロジェクトの紹介などを行い、メンバー間の交流を深めました。

その後、「伊賀市若者会議のこれからを考える」をテーマに、グループワークを行い、未来の若者会議はどのようになっていきたいのか、それぞれの思いを共有しました。



メンバーからは、「楽しい組織でありたい」「市内の人にも市外の人にも知ってもらえるような存在になりたい」「いずれは自分たちの力でできるようになりたい」といった意見が出され、そのためには今何に取り組むべきなのかを、継続して考えていくことになりました。

今年度は、自分たちの未来をじっくりと考える1年にしていきたいと思います。また、新たな個別プロジェクトの立ち上げなどにも挑戦していきたいと考えています。

これからも引き続き、伊賀市若者会議の応援をよろしくをお願いします。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



9月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	7日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 8/31 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
	28日(火)			市民生活課 9/21 8:30～受付 ※先着6人	
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	15日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(9/13) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	6日(月)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(8/20～9/1) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	8日(水)	13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課	22-9638
	17日(金)		大山田福祉センター 相談室	大山田支所住民福祉課	47-1152
人権相談 (人権擁護委員)	16日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
	17日(金)		大山田福祉センター 相談室	大山田支所振興課	47-1150
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	22日(水)	13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期間(8/26～9/17) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	10日(金)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	市民生活課 ※受付期限(9/8) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	1日(水)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
	17日(金)				
緑(園芸)の相談	13日(月)	13:30～16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	12日(日)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	市民生活課 ※受付期限(9/8) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	29日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	24日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	2日(木)	13:30～15:00	いがまち人権センター	シルバー人材センター	24-5800
	16日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※このほか、常時開設相談(消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談)もあります。

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

かつて、伊賀上野は美しい格子で城下町の景観を作りだしていました。この格子の技術を活かし、伊賀産のヒノキと杉を用いて行灯を製作しています。放射状に広がる光が幻想的な雰囲気をかもし出します。シンプルなデザインのため、和洋を問わずさまざまなインテリアにマッチします。



伊賀の格子行灯



馬場建具店
馬場 幸次さん

「日本の美しい伝統工芸を広めていきたい。」

この熱い思いを胸に、全国技能士会連合会（全技連）マイスター認定の職人が長年の知識・経験・技を生かし、日々「ほんまもん」の作品作りに打ち込んでいます。

また、皆さんに組子の良さを伝えるため、手づくり体験教室も開催しています。繊細な技術で作られた組子ならではのぬくもりを、日々の生活に取り入れてみませんか。



8月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
岡/名	岡波	名張	岡波	名張	上野	上野
8	9	10	11	12	13	14
岡波	岡波	上野	岡波	名張	上野	名張
15	16	17	18	19	20	21
岡/名	岡波	名張	岡波	名張	上野	上野
22	23	24	25	26	27	28
岡波	岡波	上野	岡波	名張	上野	上野
29	30	31	*小児科以外の診療科です。			
岡/名	岡波	名張				

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※点滴・レントゲン検査・血液検査はできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◆受診可能な医療機関は、救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）へお問い合わせください。

伊賀市の人口・世帯数
令和3年6月30日現在

- 総数 89,038人
- 世帯数 40,643世帯
- 男 43,707人
- 女 45,331人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

